



ラミネートベニア焼成用耐火模型材、  
VM7用、VM9用に続き、  
VM13用『ベニアベスト メタルセラミックス』新登場。



1| ラミネートベニア製作のための支台歯形成。



支台歯形成をベニアベストに置き換える。



ビタVMでラミネートを作製、口腔内に装着。



32|1 ラミネートベニア製作のための支台歯形成をベニアベストに置き換える。



1| オールセラミックスクラウンに合わせて同じ陶材でラミネートベニアを作製。

審美性&高物性をより幅広いケースに。  
フレキシブル膨張率のベニアベストが実現します。

「ベニアベスト」は、高い審美性と強度を実現したセラミックス修復材、ビタVMシリーズ陶材を手軽にラミネートベニアに応用いただくために開発した耐火模型材です。VM13やVM7、VM9隣在のケースから、新たに単独でラミネートベニア修復をしたいケースまでさまざまなシーンに適用し、口腔内のトータルエスティックをバックアップします。



ラミネートベニア焼成用耐火模型材

ジーシー ベニアベスト

# それぞれのセラミックス CTE値(熱膨張係数)に対応させたベニアベスト。



ベニアベストジルコニア粉末 (VM9用)



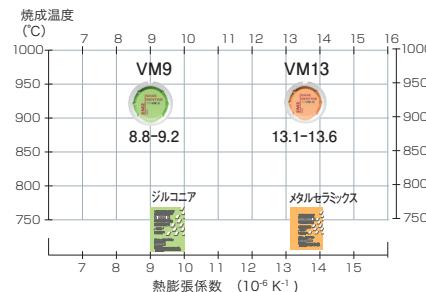
ベニアベストメタルセラミックス粉末 (VM13用)



ベニアベスト液(共通)

## 陶材に応じて選択可能。

セラミックス用陶材「ビタ VM シリーズ」には、CTE 値(熱膨張係数)の異なる VM7、VM9、VM13 がありますが、ベニアベストはこれら陶材の熱膨張係数に合わせたラミネートベニア焼成用耐火模型材を個別に用意しました。



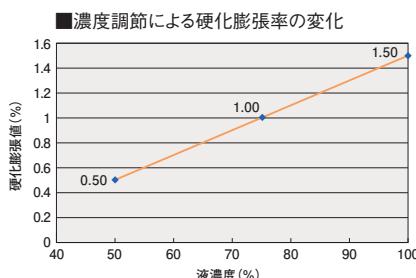
## 良好な流れで シャープなマージンを再現。

練和泥の流れが良く、気泡の混入もほとんどありません。操作余裕時間も充分に設定されていますので、細部まで再現性にすぐれた模型が製作できます。



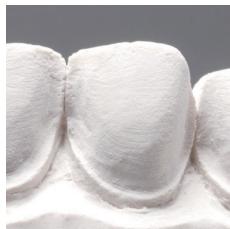
## 液の希釈で 希望の適合を獲得。

適合性の良いラミネートベニア製作には専用液を原液で使用。水で希釈するだけで膨張率を抑えることができますので、インレーなど内側性補綴にも使えます。



## 高い強度と 掘り出しやすさを両立。

硬化後は高い強度を発現。マージン部等のデリケートな形状を損わずに作業でき、焼成後はサンドブラスターで容易に除去できます。



※掲載情報とジーイー研究所の参考データは、2025年7月現在のものです。  
※製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。  
※色調は印刷のため、現品と若干異なることがあります。

ご使用に際しては、必ず製品の電子添文をお読みください。

発売元 株式会社 ジーイー / 製造販売元 大成歯科工業株式会社  
東京都文京区本郷3丁目2番14号

カスタマーサービスセンター  
お客様窓口 ☎ 0120-416480  
受付時間9:00a.m.~5:00p.m. (土曜日、日曜日、祝日を除く)  
<https://www.gc.dental/japan/>

支店  
●東京(03)3813-5751 ●大阪(06)4790-7333  
営業所  
●北海道(011)729-2130 ●名古屋(052)757-5722  
●東北(022)785-8040 ●九州(092)441-1286

iPhoneもAndroidも  
App Store  
Google Play  
どちらもコチラのQRでOK!

ジーイー  
公式アプリ

